

各位

報告者：瀨田・吉越・目黒(研修担当)

## 研修実施報告書

このたび、下記の通り研修を実施しましたのでご報告いたします。

記

研修の名称	ぐんまの相談支援体制の未来を考えたい！！
講師名	辻光弘氏（館林邑楽相談支援センターほっと） 仲丸守彦氏（利根沼田障害者相談支援センター） 武井伸門氏（群馬県障害政策課支援調整係） 工藤さつき氏（群馬県相談支援専門員協会）
実施場所	ぐんま男女共同参画センター4F 大会議室
実施日時	2024年6月8日（土曜日） 14:15～16:15
受講者数・実施規模	会員；34人 ・ 非会員；10人
実施の目的	県内の相談支援従事者等に向け研修会を行い相談支援体制の充実を図る
研修内容	<b>【基調講演】</b> 「報酬改定からみたこれからの相談支援体制づくり」 館林邑楽相談支援センター 辻光弘氏 <b>【シンポジウム】</b> テーマ：グンマの相談支援体制のミライ 「新たな相談人材育成ビジョンについて」 群馬県障害政策課 支援調整係 係長 武井伸門氏 「地域での人材育成：基幹相談支援センターの立場から」 利根沼田障害者相談支援センター 所長 仲丸守彦氏 「関係機関との連携：群馬県相談支援専門員協会の立場から」 群馬県相談支援専門員協会 運営委員長 工藤さつき氏
研修所感	相談支援の未来についてそれぞれの講師よりお話しいただいた。令和6年度の報酬改定を踏まえ、相談支援専門員の資質向上や人員確保、人材育成、地域づくり、他職種連携、多機関地域連携、相談支援専門員の社会的地位を高めること、などの必要性や課題を知ることができた。工藤委員長が話していた様に、私たち相談員のバーンアウトを防止し、みんなの力で協働し解決していける体制のある「ぐんまの未来」に期待したい。
備考	・研修後の受講者アンケート無し

以上